

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	日課表を活用し、24時間全般のケアの内容を膨らませる。	入居者様が”できること” ”できそうなこと”を把握し、望む暮らしになるよう繋げる。	日課表を新たに作り、できる事、手伝いをしたらできる事がわかりやすいようにする。わかった事を活用して全職員でケアの方法を見直し、望まれる暮らしへ繋げていく。	6 ヶ月
2	35	その他の災害想定(土砂災害、地震等)の訓練を実施していきたい。	施設の場所がらに合わせた災害対策を行う。	ハザードマップを基に想定される自然災害を確認する。それらに合わせた防災計画の作成・訓練を実施する。	12 ヶ月
3	33	医師の指示を頂きながら終末期ケアを行っていきたいと考えているが、終末期ケアの方法・経験していない職員も多いので周知を図りたい。	入居者様が最後までより良いケアが受けられるよう終末期ケアの方法の周知をしていく。	連絡協議会の研修やその他の勉強会を活用していく。母体の病院と連携し、終末期ケアの勉強をさせてもらえないか検討をしていく。	12 ヶ月
4	4	運営推進会議を通してさらに地域との交流・関係を深めていきたい。その中で情報交換や新しい社会資源の発掘をしていきたい。	運営推進会議出席者にとってお互い良い会議になるようにする。	地域代表の方や入居者家族等からあがった話、疑問等もその時の会議だけで終わらず、次回会議で掘り下げる等して情報交換を続けていく。	12 ヶ月
5					ヶ月